

平成30年度

「言語聴覚の日」イベント報告



福島県

今年度は、郡山市地域ケア推進課 伊藤克也様から『郡山市の認知症施策について』、福島県言語聴覚士会 志和智美副会長から『元気で長生きするためのおいしい話～頭とからだの元気はお口から～』について、医療法人湖山荘あづま通りクリニック院長 小林直人先生から『今、認知症について考えるべきこと』をテーマにご講演頂きました。

言語聴覚士からは、お口と飲み込みの健康で認知症になりにくい元気な生活づくりについて、体操の実演などを交え、地域の皆さんにお伝えしました。

認知症当事者をサポートする力を地域全体に広げていくこと、そして地域力を向上していくことは県内各市町村でも重要な課題となります。そのためにも、行政、当事者、医療従事者それぞれがしっかりと情報の発信を行い、連携を行い取組むこと。この積み重ねがよりよい認知症施策の形成へとつながると思われまます。そのためにも認知症市民フォーラムの内容を今後も益々発展させ、県内の各地域での取り組みへとつなげていきたいと思ひます。

一般社団法人福島県言語聴覚士会
広報部 櫻井 亘

